

整理番号 2017M-004  
補助事業名 平成29年度 情報通信技術 (ICT) 等を利用した生産システムにおける人の安全確保を実現するための補助事業  
補助事業者名 一般社団法人日本機械工業連合会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

既存の安全確保の考え方や技術では対応が困難なICTを利用した生産システム、また人と機械が協調して作業を行う場合に生じるリスクや安全の考え方等に関して、現状の課題と今後の在り方について検討を行い、新しい未然防止安全概念の確立を目的とする。

### (2) 実施内容

(<http://www.jmf.or.jp>)

平成29年度は6回の会合を開催し、「政府におけるセーフティとセキュリティの取組み」、「機能安全と制御セキュリティの標準化動向」等の現状を踏まえて討議を重ね、ICT等を利用した生産システムの構築に際し考慮すべきセーフティとセキュリティの方策等について討議した。

また、機械安全普及に係る講演会「機械安全国際規格の紹介」－ISOに基づいた安全な生産システムの構築、及びIECにおけるセキュリティの標準化－、及びISO/ IEC国際標準に準拠した機械安全講習会を実施した。



開発部会・会議風景



講演会・聴講風景



講習会風景

## 2 予想される事業実施効果

既存の安全確保の考え方や技術では対応が困難なICTを利用した生産システム、また人と機械が協調して作業を行う場合に生じるリスクや安全の考え方等に関して、現状の課題と今後のあり方について検討を行い、ガイドラインとしてとりまとめられる場合、多くの現場で活用されることが予想される。

また、機械安全普及に係る講演会「機械安全国際規格の紹介」－ISOに基づいた安全な生産システムの構築、及びIECにおけるセキュリティの標準化－、及びISO/ IEC国際標準

に準拠した機械安全講習会を実施したことにより、労働災害防止活動の強化と機械安全普及の促進に役立つものと期待できる。

### 3 補助事業に係る成果物

#### (1) 補助事業により作成したもの

平成29年度情報通信技術 (ICT) 等を利用した生産システムにおける人の安全確保を実現するための調査研究報告書

(<http://www.jmf.or.jp/houkokusho/1741/>)



報告書表紙

1. 調査の目的	1
2. 調査の経緯	2
3. 調査の手法	3
4. 調査の結果	4
5. 調査のまとめ	5
6. 調査の今後の課題	6
7. 調査の参考資料	7
8. 調査の問い合わせ先	8
9. 調査の報告書	9
10. 調査の報告書の作成	10
11. 調査の報告書の公表	11
12. 調査の報告書の活用	12
13. 調査の報告書の評価	13
14. 調査の報告書の今後の展開	14
15. 調査の報告書の今後の展望	15

報告書目次

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの  
該当なし。

### 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： いっぽんしゃだんほうじんにほんきかいこうぎょうれんごうかい  
一般社団法人日本機械工業連合会  
住所： 〒105-0011  
東京都港区芝公園三丁目5番8号  
代表者： おおみや ひであき  
会長 大宮 英明  
担当部署： ひょうじゆんかすいしんぶ  
標準化推進部  
担当者名： よしだしげお  
課長 吉田重雄  
電話番号： 03-3434-9436  
F A X： 03-3434-6698  
E-mail： [hyojunn@jmf.or.jp](mailto:hyojunn@jmf.or.jp)  
U R L： <http://www.jmf.jp>